

関西ハーモニカ連盟会報

# ハーモニー

*Harmony*



ドレミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011

# 220

2019年7月

## 関西ハーモニカ連盟 組織 2019年5月15日現在

常  
任  
理  
事

- |                  |  |  |
|------------------|--|--|
| <b>会 長</b>       | 仲村 眞   | 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309 号<br>TEL 06-6674-0152 FAX も同じ  |
| <b>理 事 長</b>     | 吹上晴彦   | 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107<br>TEL 075-411-1531 FAX も同じ  |
| <b>副理事長兼事業部長</b> | 梁木 進   | 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20<br>TEL 090-8655-6045 FAX 072-286-4890   |
| <b>事業部長補佐</b>    | 小川未佐子  | 鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、源馬英人、富久鉄男、松本千佳子  |
| <b>副理事長兼事務局長</b> | 村上博昭   | 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20<br>TEL 0743-79-9559 FAX も同じ   |
| <b>事務局長補佐</b>    | 角野まゆみ  |  |
| <b>編 集 局 長</b>   | もり・けん  | 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209<br>TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)  |
| <b>連盟会報編集室</b>   | (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等)  | harmonica@cardandmedia.co.jp<br>〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室<br>TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393 |
| <b>編集局長補佐</b>    | 岩本洋之、竹内寿子  |  |
| <b>研 修 部 長</b>   | 小林由美子  | 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42<br>TEL 0798-22-1844 FAX も同じ  |
| <b>研修部長補佐</b>    | 住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生  |  |
| <b>組 織 部 長</b>   | 梅田恒弘   | 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11<br>TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506  |
| <b>組織部長補佐</b>    | 松本千佳子 (兼)  |  |
| <b>会 計 部 長</b>   | 柴田正之   | 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1<br>TEL 078-734-5157 FAX も同じ  |
| <b>会計部長補佐</b>    | 木ノ山洋子 (兼)  | 20 人   |
| <b>理 事</b>       | 青木鈴子、新井尚子、稲垣裕子、井上孝子、内田常雄、尾崎雄三、<br>小野浩子 (事業部長補佐)、金丸寿夫、喜多創平、木原淳、黒谷マス子、源馬恵子、<br>佐藤長、園真佳、高阪他美子、高山美千代、田口史朗、田口幸輝、谷口昌子、<br>伊達吉孝、中崎利枝子、中谷晃、中西富佐男、新山ミツ子、新田真理、服部恵美子、<br>羽原伸示、林和子、福島隆志、藤野つるみ、保理江元子、松岡郁子、松本忠義、<br>道下雅之、光野利一郎、渡辺晃志 (編集局 HP 担当)、和谷篤樹 | 37 人   |
| <b>会 計 監 査</b>   | 後藤貞男   |  |
| <b>常 任 顧 問</b>   | (五十音順) 寺村安雄、村上浩一、吉村則次  | 3 人  |
| <b>顧 問</b>       | (該当者なし)  |  |
| <b>特 別 顧 問</b>   | (五十音順) 斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、水野隆元、森本恵夫、和谷泰扶   | 6 人  |

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://harmonika-renmei.studio-web.net/>



### 入会のご案内 組織部長

入会金：1000円 (団体は1団体1律1000円) 但し2019年度に限り入会金無料  
年会費 (1月から12月)：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員 (30歳未満の方) 1000円

団体会員 (5名以上の団体で1名につき) 1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きな方なら、  
吹く方、吹かない方、上手な  
方、下手な方、上手になりた  
い方、ニュースだけほしい方  
等、どなたでも入会できます。



発行部数 900 毎年1、4、7、10月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙、裏表紙の写真は高知の平成学園の0歳児たちです (もり・けん指導)。

CONTENTS  
目次

関西ハーモニカ連盟創立 40 周年記念式典報告	編集局	2
第 30 回 関西ハーモニカ祭り	事業部	6
関西ハーモニカ連盟創立 40 周年記念 スプリングコンサート報告	事業部 源馬英人	7
常任理事会実施報告	事務局 角野まゆみ	9
2019 年度 研修会のご案内	研修部長 小林由美子	10
いつも研修会に多数ご参加頂き、ありがとうございます	研修部長 小林由美子	11
ハーモニカカレンダー	編集局	12
日本ハーモニカ芸術協会平成 31 年度総会	村上博昭	14
ハーモニカ・フォーラム 2019	村上博昭	15
日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 2019 年度総会	岩本洋之	16
佐藤秀廊賞受賞の喜び!	村上博昭	17
2019 年日本ハーモニカ賞を受賞して	岩本洋之	17
教室だより 大阪音楽大学付属音楽院 ハーモニカ・アンサンブル	森本一正	18
教室だより 大東ハーモニカクラブ	河村しおり	19
梅田恒弘先生の大師範允許を祝う会が開催されました	亀井敏夫	20
全員合奏は「世界の国からこんにちは」 吉村教室吹き放題	吉村則次	22
修了式で成果発表を 堺自由の泉大学クロマチック・ハーモニカ・コースの場合	吉村則次	22
デイサービスでハーモニカ演奏 15 周年記念の開催	雑賀 健	23
第 20 回ハモニ館まつり	吹上晴彦	24
「第 11 回梅田ハーモニカ教室発表会」を終えて	今川三千代	25
れんめいひろば	編集局	26
“行って! 見て! 聞いて!” (私の備忘録) vol.13	岩本洋之	27
40 周年 私の提言	編集局	28
令和最初の交流旅行は台湾	もり・けん	30
連盟サイト閲覧手引きⅩ	HP 担当 渡辺晃志	31
会員異動のお知らせ	組織部長 梅田恒弘	32
編集後記		33

## 関西ハーモニカ連盟創立 40 周年記念式典報告

当連盟創立 40 周年を記念する式典及びパーティは、予定どおり 6 月 2 日、大阪市西区の北京料理徐園にて開催されました。参加者数は予想を上まわる 66 人でした。

来賓として、東京から、40 年前の創立当時もご指導ご支援をいただいた、全日本ハーモニカ連盟の会長眞野泰治氏及び同理事長齋藤寿孝氏をお迎えしました。また、和谷泰扶特別顧問及び水野隆元特別顧問も来ていただきました。

個人会員、準会員のほか、ハーモニカの製作面及び販売面で普及発展に努められている賛助会員の全音楽譜出版社、鈴木楽器販売及びモリダイラ楽器も来ていただきました。

式典は、理事長挨拶、物故者に対する黙祷、ご来賓の祝辞に始まり、特別顧問お二人の挨拶、功労者表彰、村上浩一氏による連盟創立時のお話、仲村眞会長による連盟活動のお話と続きました。

功労者表彰は、延べ 11 人で、創立後現在まで 40 年間継続して当連盟会員としてハーモニカの普及発展及び当連盟の発展に寄与された吹上晴

彦氏、永野富康氏、村上浩一氏及び田中祥雄氏の 4 氏、また、当連盟の幹部として長年ハーモニカの普及発展及び当連盟の発展に大きく寄与された仲村眞氏、田中祥雄氏、吉村則次氏、梁木進氏、後藤貞男氏、村上博昭氏及びもり・けん氏の 7 氏に感謝状が贈られました。

記念式典終了後のパーティでは、岡直弥さんの「情熱大陸」、新井尚子さんの「子象の行進」、齋藤寿孝氏の演奏、眞野泰治氏のアコーディオン演奏ほか、今回の受賞者を始めとして、多くの方の演奏がありました。

創立記念式典及びパーティが無事終了できたことに関し、計画に参画していただいた方、式典及びパーティに参加していただいた方、ほか受付、会計、司会、写真係、PA 係等を担当及びお手伝いしていただいた方に感謝申し上げます。

編集局のご努力で直前に完成した 40 周年記念誌は、当日参加者に配られ、当連盟の創立とその後の経過に理解を深めることができました。

(連盟創立 40 周年記念事業委員長 吉村則次)

記念式典では、連盟関係者及び来賓の皆様から次のような興味深い話を聞くことが出来ました。次にその一部を紹介させていただきます。又、パーティの様相も後の写真をご覧ください。(編集局)



吹上晴彦 関西ハーモニカ連盟理事長

「あいさつと感謝の言葉」

「気韻（きいん：人間・芸術の気高さ）生動（せいどう：生き生きと真に迫る）」の言葉を紹介され、これをして、「『気韻』を胸に共有して、新しい一歩を踏み出そう」と呼びかけられました。

眞野泰治 全日本ハーモニカ連盟会長

「若きアイデアマンであった齋藤先生の発案によるハーモニカ生誕 150 周年事業から全国での演奏会が活発になったこと。各地のグループをどのように繋げるか、どう若返らせるか、に知恵を絞ってこられたこと、そしてそれは常に重要な課題であること」





**高藤寿孝 全日本ハーモニカ連盟理事長**

「40年前は関東より関西に良い人材が揃っていた。小林忠夫先生をはじめとして多くの大先輩から影響を受けた」等々。

**和谷泰扶 関西ハーモニカ連盟特別顧問**

「ハーモニカはチツポケな楽器です。目立たない楽器ではあるが『あのハーモニカをされているの!』と言われてもらえるように、ハーモニカの発展を願っている」



**水野隆元 関西ハーモニカ連盟特別顧問**

「10代の頃はコンテストに夢中だった。京都カルテットに勝てなかった。小林忠夫先生の思い出など、40周年記念誌を見て関西連盟との繋がりを実感した。研修会の記録を見ていると、音楽の捉え方、拡がり等、バラエティに富んでいておもしろい。連盟と関わりを持つことができ嬉しい」

**村上浩一 関西ハーモニカ連盟常任顧問**

「創立時のみんなの溢れんばかりのエネルギーや活発な議論が思い出される。自分は事業関係、研修関係の補佐として裏方で走り廻った。94歳の今も 元気、根気、負けん気、やる気を忘れずに頑張るので皆さんも頑張ってください」



**仲村 眞 関西ハーモニカ連盟会長**

連盟の歴史を振り返られた後、「和」の大切さを何度も強調され「和を大事にして、これからは世界に向かってレベルアップしよう」との言葉でご挨拶を締めくくられました。



司会進行は吉村則次委員長



功労者表彰



感謝状贈呈



仲村会長 乾杯の発声でパーティの開始



寺村安雄さん



新井尚子さん



松本孝司さん



岡 直弥さん



真野泰治さんのアコーディオン



「クスクス」のみなさん



式典出席者



パーティ会場



(写真提供は梅田恒弘さん)

関西ハーモニカ連盟創立40周年記念

第30回 関西ハーモニカ祭り

応募要項

日時：2019年 10月19日(土) 11:00開演 17:00終演(予定)

10月20日(日) 10:00開演 17:00終演(予定)

会場：京都府長岡京記念文化会館 《1000席》

長岡京市天神4丁目1番1号 TEL 075-955-5711

申込方法

★同封のソロ・アンサンブル出演申込書(アンサンブルの紹介文を含む)を、下記の送付先まで郵送して下さい

★土・日の開催ですので出演希望日を○印して下さい。土・日、両日のどちらでも良い場合は、どちらでもの方に○印をして下さい。なるべく希望に沿うように致します。土・日のどちらかに偏った申し込みが多い場合は、先着優先とさせていただきますので、その点ご理解願います

演奏時間

★ソロ・デュオは1曲5分以内、トリオ・アンサンブルは1組2曲又は8分以内。

2019年7月1日~7月31日(水) 厳守

申込締切

※分担金の振込みの確認をもって、受付とします

分担金振込先

郵便振替口座 00910-3-217292

口座名 柴田 正之  
※同封の振込み用紙に必要事項を漏れなくご記入の上、出演分担金をお振込み下さい

申込書送付先

鐘ヶ江義行宛 〒520-0528 大津市和邇高城426-36

★規定の申込書以外の文書や口頭による申し出や、FAX等での申し込みは受付出来ませんので、ご注意願います  
演奏者・曲名・作曲者等は、必ず、フリガナをつけて下さい

種目・演奏条件・分担金

☆ソロ	当連盟の個人会員又は準会員に限る 身体障がい者、及び高校生以下は無料(当連盟の会員を問わない)	6,000円
☆デュオ		8,000円
☆トリオ		9,000円
☆アンサンブルA (4~6名)		10,000円
☆アンサンブルB (7~10名)		12,000円
☆アンサンブルC (11~15名)		14,000円
☆アンサンブルD (16名以上)		15,000円

(指揮者も含め、アンサンブルの構成メンバーは個人会員、準会員または団体会員であること。なおピアノをご利用の方は3,000円負担があります。)

※マイクは10本まで用意します。バスハーモニカ等で内蔵マイクを使用される方には、標準ジャックでオス端子を準備します。伴奏にMD、CDを使用される方は、1ヶ月前の8月31日までに梁木進宛に送付して下さい。

MD、CD送付先 〒599-8116 堺市東区野尻町179-32 梁木 進

連盟創立40周年記念イベントコーナーのご案内

演奏会のプログラム中に記念イベントとして、コンテスト入賞者、40年前の歌、平成の歌等のコーナーを設ける計画です。

2019年1月号会報ハーモニカ218の32ページの記載内容を参考に、演奏曲を選ばれて応募いただけますようお願いいたします。

事業部長：梁木進 40周年記念事業委員長 吉村則次



## 関西ハーモニカ連盟創立 40 周年記念スプリングコンサート報告



アンサンブルハモニ館

令和元年のこどもの日、新時代を言祝ぐかのような爽やかな天候の中、関西ハーモニカ連盟創立 40 周年記念スプリングコンサートが、新大阪のメルパルクホールで開催されました。

40 年という連盟の長い歴史を祝うべく、関西だけでなく関東からも当代一流のハーモニカ奏者に参加いただき、盛大な記念コンサートとなりました。ホールには開場時刻前から多くの人々が詰めかけ、熱気があふれました。コンサートは予定どおり午後 1 時に開演され、和谷奈津氏のウィット豊かな司会により、二部構成で進行しました。

第一部のトップバッターは、関西の代表的ハーモニカ合奏団であるアンサンブルハモニ館です。小林由美子氏の指揮の下、一条乱れぬハーモニで、「アメリカンパトロール」を皮切りに 3 曲を生き生きと演奏されました。

続いて徳永延生氏のご子息で新進気鋭の徳永有生氏がステージに立ち、「グリスビーのブルース」などの 2 曲を、トークを交えながら軽妙に演奏されました。三番手として、日本ハーモニカ芸術協会会長の田邊峯光氏が粋な着流し姿で登壇し、「多摩八十八」のペンネームで自ら編曲された「浪花節だよ人生は」などの 2 曲を、これまた粋な演奏で披露されました。

さらに続いて、関西ハーモニカ連盟理事長の吹上晴彦氏がステージに上がり、「チャルダッシュ」を含む 2 曲を鮮やかなテクニックで演奏されました。第一部の最後を飾ったのは田邊峯光氏が率いる M.E.Q. (モダン演歌カルテット) です。鍵盤ハーモニカも加えた四重奏で「一円玉の旅がらす」などの 5 曲を見事なチームワークで披露され、喝采を浴びました。

20 分の休憩を挟み、吹上晴彦関西ハーモニカ連盟理事長の挨拶の後、第二部が開演されました。先陣を切ったのは、F.I.H. 世界ハーモニカコンテスト (複音ハーモニカ部門) 優勝者の水野隆元氏です。チャンピオンにふさわしく細部に



M.E.Q. (モダン演歌カルテット)



齋藤寿孝氏



田邊峯光氏



徳永延生氏と有生氏

まで注意の払われた明確な音づくりで、「バルセンティーノ」などの3曲を演奏されました。続いて、やはり世界チャンピオン（クロマティック・ハーモニカ部門）の和谷泰扶氏が舞台に立ち、氏の代名詞とも言える「スペイン幻想『トレド』」などの2曲を、楽しい逸話や氏の音楽哲学なども交えながら、さすがの演奏で披露されました。

続いては、全日本ハーモニカ連盟理事長の齋藤寿孝氏が登壇され、複音ハーモニカ楽曲最高の古典ともいえる「荒城の月（幻想的変奏曲）」を含む3曲を、曲にまつわご自身の体験談を交え、素晴らしい緊迫感をもって演奏されました。次に、おしどり夫婦デュオとして名高い Bom x Boa が、「シャレード」などの3曲を絶妙のハーモニーで披露され、会場を大いに沸かせました。

コンサートのトリを飾ったのは、ジャズ／ポピュラー界のクロマティックハーモニカ奏者として世界的名声を博す徳永延生氏です。多田恵

美子氏のピアノ伴奏で「黒いオルフェ」などの3曲を流麗に演奏され、また最終曲「スペイン」ではご子息の有生氏との共演も披露されました。

メルパルクホールに集まった聴衆は、名人たちが奏でる素晴らしい音楽に息を呑み、時の流れるのも忘れて聴き入りましたが、最後にもう一つ、心温まるイベントが待っていました。ゲスト出演者全員がステージ上にそろって立ち、客席の聴衆と一緒に「故郷」を演奏したのです。聴衆の多くがC調のハーモニカを持参しており、またハーモニカを持っていない人は大きな声を出して、一人一人が「故郷」に想いを込めながら、一番から三番までを演奏し、また歌いました。コンサート後に、ある来場者から、ご自身はハーモニカを持っていなかったけれど演奏者と心を合わせて歌った喜びを熱く語る声を頂きました。こうして、関西ハーモニカ連盟 40 周年記念スプリングコンサートは大成功のうちに幕を閉じたのでした。（源馬英人）



Bom x Boa



水野隆元氏



和谷泰扶氏



フィナーレ



吹上理事長挨拶



懇親会

事務局だより

## 常任理事会実施報告

### 2019年第2回常任理事会報告

日時 2019年3月25日(月)午後6時より

場所 ふんふんさろん

- 議題 ①事業部 スプリングコンサートについて  
 ② 40周年記念事業委員会  
 ③編集局 40周年記念誌について  
 ④組織部 会員動向について  
 ⑤研修部 研修会申し込み状況について

### 2019年第3回常任理事会報告

日時 2019年4月22日(月)午後6時より

場所 ふんふんさろん

- 議題 ①事業部 スプリングコンサートについて  
 ② 40周年記念事業委員会  
 ③編集局 40周年記念誌について  
 ④組織部 会員動向について  
 ⑤研修部 研修会申し込み状況について  
 ⑥会計部 予算について

(角野まゆみ)

## 2019年度 研修会のご案内

2019年度も下記の内容で研修会を実施いたします。第2回～第4回すべての研修会は定員を越えています。キャンセル待ちでよろしければハーモニー219号17ページの用紙でお申し込みください。

会場：愛日会館

大阪市中央区本町4-7-11

電話 06-6264-4100

研修時間：14:00~16:30 (毎回)

参加費：会場にてお支払い下さい。

会員 1,500円、非会員 2,500円

人数：80名 (先着順、予約が必要です)

申込先：丸山茂生

TEL/FAX 072-793-7164

### 第2回 7月21日(日)

<講師> 宇佐美進

(四国ハーモニカ連盟会長)

<内容>

テーマ：良い演奏のテクニック

① 「ハーモニカ奏法の基本」の復習

② 良い演奏をするには

③ 良い演奏のテクニック

2穴奏法・3穴奏法・4穴奏法

ベース奏法・オクターヴ奏法・分散和音奏法

歯切れの良い奏法・滑らかな半音奏法

トリル奏法・マンドリン奏法・ヴァイオリン奏法

<使用するハーモニカ>

C、C#、Am

<演奏曲>

宇佐美進編曲集「昭和編」より

「さざんかの宿」Dmと表示していますが、

Amで演奏します。

### 第3回 9月8日(日)

<講師> 吹上晴彦

(関西ハーモニカ連盟理事長)

<内容> 佐藤秀廊作品集より「さくらのワルツ」を取り上げ、講師が演奏の思いを伝え、参加者にマスターしていただきます。

<使用するハーモニカ>

C、C#、Am

※当日、公開レッスンの希望者を数人募集します。ご希望の方はファックスで研修部丸山にお申し込みください。

### 第4回 11月10日(日)

<講師> 津田佳世子

(ハーモニカ振興会専任講師/クロマチックハーモニカ・複音ハーモニカ)

<内容>

テーマ：複音もクロマチックも、とにかく音が命！体を楽器の一部として最高の音作りを！

難しい曲を吹かなくても、良い音なら心に響く演奏ができます。呼吸、喉、鼻、口の中などすべてを見直し、美しい音色を響かせましょう。

<使用するハーモニカ>

クロマチックハーモニカ又は複音ハーモニカC (両方お持ちの方は両方)

\* キャンセルが発生した場合、キャンセル待ちの方に順次連絡いたします。

\* お申し込み後にキャンセルされる場合は早急に連絡をお願いします。なお、当日のキャンセルについては運営の都合上、会費をいただきますのでご了承ください。

(研修部長 小林由美子)

## 「いつも研修会に多数ご参加頂き、ありがとうございます」

研修部長 小林由美子

研修部長とは名ばかりで、パソコンも出来ない私を、研修部の皆さんは、本当に良くサポートして下さい、感謝しています。

研修会では、参加される皆様のハーモニカに対する熱意が毎回伝わり、励みになると同時に、私自身も多くの素晴らしい講師の先生方と交流でき、勉強させて頂けることが有難いです。

私は赤ちゃんの時から、亡父 小林忠夫のハーモニカを聴いて育ちました。音大では打楽器を専攻しましたが、ハーモニカはいつも私の心の癒しで、何より父のハーモニカを聴き、一緒に演奏するのが好きでした。

父が他界し、幼稚園、保育園の器楽指導と、ハーモニカ教室を一気に引き継いだ頃は、子どもたちの指導に加え、自分より年上の生徒さんにどのようにハーモニカの魅力を伝え、楽しく、しかもレベルアップできるか考えながら、時間に追われ、毎日必死でした。

父がすごいのは演奏だけではなく、多種多様なジャンルの曲を、ハーモニカ用や器楽合奏用に編曲し、子どもや大人が楽しく学べるように、大変苦勞しながら指導法も工夫し、それらを残してくれたことです。父への感謝の念は、年を重ねる毎に大きくなります。

おもちゃ、とバカにされやすいハーモニカに真摯に向き合っておられる方々、そしてこの難しい時代に、これから引き継いでいってくれるであろう若い人たちに、心から敬意を表します

今年は連盟 40 周年ですが、40 年前と言えば私もうら若き乙女(?)。奥深い音楽を職業とする事に悩みながら、こんなにハーモニカから離れられない人生を歩む事になるとは、思ってもみませんでした。

色々成し得てない目標はありますが、ハーモニカ用の編曲をもっと増やし、心に響く音楽を発信していくことを自分の課題として頑張っていきたいです。皆さま、今後ともよろしく願います。





# ☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆☆

2019年5月15日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



日 時	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
<b>6月</b> 24日(月)	<b>連盟常任理事会</b>	ふんふんさろん
6月 30日(日) 10:30 ~	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会主催 第33回定期コンサート	伊丹市 東りいたみホール 入場無料【問】後藤貞男 090-2382-5417
<b>7月</b> 6日(土) 13:00 ~	徳永延生・有生ライブ	大阪市北区茶屋町 BONILLA 有料【問】徳永延生
7月 14日(日) 13:00 ~ 17:00	H企画主催 ハーモニカ吹きまくり 指導者 梁木進 レベルアップに誰でも参加どうぞ	ふんふんさろん 演奏 1,000円、聴くだけ無料 【問】H企画梁木
7月 15日(月祝) 12:30 ~	梁木進主催 複音ハーモニカ公開講座 誰でも参加できます 【WEB】	ココプラザ(大阪市立青少年センター) 1,000円 【問】H企画梁木
7月 21日(日) 14:00 ~ 16:30	<b>連盟主催 第2回研修会 講師 宇佐美進</b> (P10 参照) 【WEB】	大阪市中央区 愛日会館 有料
7月 22日(月)	<b>連盟常任理事会</b>	ふんふんさろん
7月 24日(水) ~ 31日(水)	もり・けんプランニング主催 モンゴル旅行/ハーモニカ交流	【問】もり・けんプランニング
<b>8月</b> 11日(日) 12:30 ~	梁木進主催 複音ハーモニカ公開講座 誰でも参加できます	ココプラザ(大阪市立青少年センター) 1,000円【問】H企画梁木
8月 12日(月休) 13:30 ~ 15:30	H企画主催 梁木進古希祝いソロコンサート ~音楽で世界を巡る~ 【WEB】	ココプラザ(大阪市立青少年センター) 2Fホール 1,000円
8月 25日(日)	もり・けんプランニング主催 安房公民館コンサート	鹿児島県熊手郡屋久島町 【問】もり・けんプランニング
8月 26日(月)	<b>連盟常任理事会</b>	ふんふんさろん
<b>9月</b> 1日(日)	堺市芸能百華 堺自由の泉大クロマチックコースが出演	堺市堺区 フェニーチェ堺大ホール 入場無料【問】吉村則次
9月 8日(日) 14:00 ~ 16:30	<b>連盟主催 第3回研修会 講師 吹上晴彦</b> (P10 参照) 【WEB】	大阪市中央区 愛日会館 有料
9月 8日(日) 13:00 ~ 17:00	木原淳主催 第15回ハーモニカの集い	宇治市 ふりーすペーす宇治日和 入場無料 出演 500円 【問】木原 0774-23-6631
9月 16日(月祝) 12:30 ~	梁木進主催 複音ハーモニカ公開講座 誰でも参加できます	ココプラザ(大阪市立青少年センター) 1,000円【問】H企画梁木
9月 23日(月)	もり・けんプランニング主催 西光寺お彼岸ハーモニカコンサート	大阪市住吉区 西光寺 【問】もり・けんプランニング
9月 30日(月)	<b>連盟常任理事会</b>	ふんふんさろん
<b>10月</b> 6日(日)	もり・けんプランニング主催 太閤園コンサート(エレクトーン&ハーモニカ) 小豆敬子&もり・けん	大阪市都島区 太閤園 有料【問】もり・けんプランニング



日 時	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
10月19日(土) 11:00～ 10月20日(日) 10:00～	連盟主催 創立40周年記念 第30回関西ハーモニカ祭り (P6参照)	京都府長岡京市 長岡京記念文化会館 入場無料 【問】事業部梁木
10月26日(土) 12:00～16:30	尼崎ハーモニカエコーズ主催 第34回たのしいハーモニカコンサート	尼崎市大庄南 生涯学習プラザ (大庄公民館3F) 入場無料【問】福留勝子 06-6419-1307
10月28日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
11月10日(日) 14:00～16:30	連盟主催 第4回研修会 講師 津田佳世子 (P10参照) 【WEB】	大阪市中央区 愛日会館 有料
11月10日(日) 13:00～	NHK神戸マリンハーモニカ主催 第16回 たのしいハーモニカ発表会	神戸市中央区 神戸中華会館東亜ホール 入場無料 【問】吉村望 078-752-9013
11月17日(日)	徳永教室発表会	大阪市北区茶屋町 BONILLA 入場1,000円【問】徳永延生
11月24日(日)	吉村則次クロマチック教室合同発表会	堺市東区北野田フェスティバル・フラット ホール 入場無料【問】吉村則次
11月25日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
12月15日(日) 14:00～	岩本洋之ハーモニカリサイタル	近鉄学園前ホール 入場500円 9月から受付け 【問】岩本 090-6204-4936
12月23日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
<b>2020年</b>		
1月12日(日)	H企画主催 ハデコンコンサート	ココプラザ(大阪市立青少年センター) 2Fホール ココエクスプレス 【問】H企画梁木

過去のイベントはホームページの『会報バック No 目次』をご覧ください。

<http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

【問】：問い合わせ先 【WEB】：WEBのカレンダーもご覧ください。

●問合せ先(順不同)

- 徳永延生.....06-6934-7266
- 事業部梁木進, H企画梁木.....090-8655-6045 FAX 072-286-4890
- ハモニ館 吹上晴彦.....0798-22-1844 (FAX 共通)
- 寺村安雄.....072-297-5737 (FAX 共通) 090-9092-8814
- 吉村則次.....072-251-9398
- もり・けんプランニング.....090-1485-6877 (東)
- ふんふんさろん.....06-6352-8005 FAX 06-6353-1393



# 日本ハーモニカ芸術協会 平成31年度総会

2019年4月19日(金)、東京都荒川区「日暮里サニーホール」において、総会・全国研修会・定期演奏会が開催されました。

## 総会(関西ハーモニカ連盟関連)

### 1. グレード認定

準師範合格者 4名

上垣博子(兵庫県加古郡)

中崎利枝子(堺市)

西尾好美(和歌山市)

安里和之(生駒市)

### 2. 長老栄誉賞

喜多創平(西宮市)

竹本雅英(奈良市)

渡辺晃志(川西市)

### 3. 佐藤秀廊賞

村上博昭(生駒市)

## 2019春のハーモニカ祭り

第1部 ハーモニカバンドさくら、トリオ99、シャン・ド・フルール、第8回複音ハーモニカコンクール各部門優勝者

第2部 中西基起、岩間朱美、水野隆元

特に今回は、第2部複音ハーモニカトッププレーヤー3名の競演は芸術協会設立70周年、佐藤秀廊生誕120年を祝うに相応しい圧巻の演奏で聴衆を魅了しました。

## 全国研修会

総会に先立ち、10時30分から実施。講師は当協会相談役で作曲家の上明子先生。

テーマは、“美しい複音ハーモニカの音を生かした対旋律を作れるようになるには?”でした。

『キラキラ星』を題材に和音の勉強の基礎から簡単な対旋律(2ndパート)の作り方を勉強しました。(村上博昭)



佐藤秀廊賞 村上博昭さん



準師範 西尾好美さん



準師範 安里和之さん



準師範 中崎利枝子さん



# ハーモニカ・フォーラム2019

2019年4月20日(土)、東京都「日暮里サニーホール」において、全日本ハーモニカ連盟主催「ハーモニカ・フォーラム2019」が開催され、全国から多数の指導者たちが参加しました。

## サミット・カンファレンス (抜粋)

真野会長は冒頭の挨拶でハーモニカは魅力的な楽器である。複音ハーモニカのコンサートは全国で1千回以上実施されている等、ハーモニカ普及発展にさらに魅力的なPRをしていこうと話されました。

議題は 第41回日本ハーモニカ賞授与式、人事異動、事業報告などでした。

### 1. 日本ハーモニカ賞

全国で9組受賞、特別賞1組

関西ハーモニカ連盟関係では、岩本洋之、伊藤加奈(ミネストローネの一員として)

### 2. 人事異動

関西ハーモニカ連盟関係では

新理事 源馬恵子、角野まゆみ

新幹事 源馬英人

### 3. 今年度創立40周年を中部・関西・四国の3連盟が迎える。

関西の取組状況を吹上理事長が、四国は宇佐美会長が力強く報告されました。

## シンポジウム

### 1. フレージング&アーティキュレーション入門

当連盟特別顧問和谷泰扶先生が講義された。吹吸音のデコボコ、音切れ、フレーズ、クレシェンド等演奏の課題をていねいに指導されました。

### 2. ハーモニカとダイエット

昨年に続き、平松悟先生が講演。糖質の体への悪影響等。

### 3. 佐藤秀廊生誕120年、ハーモニカ奏匠塾

パネラーは斎藤寿孝先生と田邊峯光先生。当連盟の梅田組織部長も佐藤先生から直接指導を受けた経験談を詳細に紹介されました。

## 交歓パーティ

演奏は日本ハーモニカ賞受賞者と全国有力指導者の素晴らしい演奏が展開されました。当連盟からも梁木副理事長など数名が演奏されました。通常のコンサートと異なり隣で話していた方がずっと前に出て演奏されるのですから楽しさ倍増です。19日、20日とも行事終了後、フランクな親睦会が展開され、親交を深め、刺激を受けました。(村上博昭)



日本ハーモニカ賞 岩本洋之さん



日本ハーモニカ賞 ミネストローネ

## 日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 2019 年度総会

新元号「令和」の施行を目前に控えた4月29日（昭和の日）に平成最後の関西支部連合会総会が本町の愛日会館3階において開催されました。

当日は会員25名が出席（委任状60名）、来賓として日本ハーモニカ芸術協会加藤精吾理事長をお迎えし、昨年に続いて今年も長時間お付き合いいただきました。

総会に先立って、渡辺前会長及び藤原延之支部長のご逝去に対する黙祷を行いました。

梅田会長の挨拶においては、村上博昭本部長理事が佐藤秀廊賞を、また喜多創平、竹本雅英、渡辺晃志の三氏が長老栄誉賞を受賞されたことが紹介されました。

来賓の加藤理事長からは、佐秀会70周年を記念しての「甲賀先生編曲集」発刊の計画、佐藤秀廊先生生誕120年にあたり、12月に「記念コンサート」が計画されている等のご紹介がありました。その後、下記の報告、審議、承認等の総会進行がなされました。

### 1. 2018年度の報告

会計報告

事業報告

本部報告

### 2. 2019年度の行事予定

今年度の関西支部連合会第33回定演奏会を6月30日にいたみホールで開催するに際しての留



加藤精吾氏

意事項も話題に上がりました。

その後、来賓の加藤理事長の「演奏技法に関する研修」という素晴らしい機会を与えていただきました。

「演奏技法に関する研修」では「アフタクト（弱起）とは」「強拍（1拍目）とは」「休符とは」というテーマで興味深い講義を聴かせていただきました。

アフタクトの定義から始まり、西洋音楽における言葉とアクセントの関係性、対する日本語の言語形態、特に「外国のアフタクトの曲を日本語で歌う」として列挙された「雪山讃歌」「蛍の光」「菩提樹」の適切な事例等々、分かり易い話であった。また、「日本の伝統音楽は無拍子が主流であった。」「休符は『音が無い状態』ではなく音楽を生み出す要素である。」など学ぶべきこと多き講義でした。（岩本洋之）



## 佐藤秀廊賞受賞の喜び！

村上博昭

4月19日日暮里サニーホールにて開催された日本ハーモニカ芸術協会総会にて、佐藤秀廊賞を授与されました。佐藤秀廊先生生誕120年、協会創立70周年記念年に当たり喜びもひとしおです。

1989年宇佐美教室入会時には考えもしなかった名誉な賞です。表彰式で最初に感じたことは、“皆さんにこんなに支えられているのだと実感したこと”です。

振り返ってみると、宇佐美先生、岩崎先生・大矢先生、宇佐美さんの四国への帰郷、協会本部役員就任というキーワードが頭の中を過ぎった。2000年に宇佐美先生から会員10数名の枚方同好会を引継し、門真・寝屋川・生駒教室など拡充に夢中になって、ピーク時会員が11教室

180名に増加していた。教室では、芸協グレードに準じた“グレードチャレンジコーナー”を設け演奏力アップへの励みにしています。関西では芸術協会加入へのパイプが細いと感じ、標準ハーモニカ教本を使用して、公認指導員へのチャレンジ研修会を2度実施した。休日の午前で17日間コース・基礎からのロング研修です。毎回終了後の昼食懇親も楽しい時間となった。これが会員数増加とレベルアップにつながり、教室から5名、研修会から5名の公認指導員が誕生した。

また、本部役員としては、地方の実態を理解いただくことに努めたこと等々が評価いただいたものと思います。今後は支援頂いた方々に少しでもお役に立ちたいと思っています。



### 関西ハーモニカ連盟の佐藤秀廊賞受賞者

2008年	H20	大矢弘文（地域外会員）
2010年	H22	甲賀一宏（故、特別顧問）
2012年	H24	宇佐美進（地域外会員）
2013年	H25	仲村 真（会長）
2019年	H31	村上博昭（事務局長）

## 2019年日本ハーモニカ賞を受賞して

岩本洋之

本年4月20日に開かれた全日本ハーモニカ連盟フォーラム2019において真野泰治会長より2019年度日本ハーモニカ賞を授与いただきました。

私は学生時代には体育会運営、社会人になってからは国際事業本部で大プロジェクトの仕事に携わってきましたが、常に裏方で円滑な進行を支える役割を担ってきました。いろいろな不思議な縁でハーモニカの世界に入り、また、関

西ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会、全日本ハーモニカ連盟のお世話になり、そこにおいても裏方に生きがいを見つけていました。このような晴れがましい賞を戴き、夢のような想いを感じています。

今後も若い人たちを引きつけるような音楽活動を少しでも多くの方たちにアピールしていきたいと思っています。



## 大阪音楽大学付属音楽院 ハーモニカ・アンサンブル

所在地 豊中市庄内幸町1-1-8  
 (大阪音楽大学内) TEL06-6334-2909

指導者 小林由美子先生・吹上晴彦先生

練習日 3か月の内5回又は6回  
 (基本第1・3土曜日) 13:30～15:00

会員数 女性7名、男性4名(合計11名)

年齢 60歳後半



### 教室発足の概要

先輩の情報によりますと、2004年10月に大阪音楽大学付属音楽院でハーモニカの公開講座の募集がありました。準会員として半年間で6回、講師は小林由美子先生でした。2005年3月に音楽院院長から受講証が発行されました。2005年4月からは正会員として19名が在籍となりましたが、経験者と未経験者が混在する事となり、小林由美子先生と補佐の先生が分かれて指導される体制がしばらく続くこととなったそうです。(後に補佐の先生は代わられて吹上先生となる)現在は3か月ごとに更新しています。

### 講義内容

当初は、演奏法と実技を分かりやすく指導していただき、明治48年に初の国産ハーモニカが作られた話や構造、歴史も学んだとの事。先輩所有の教則本のメモ書きを見ると「・毎日の練習・目標は高く・楽譜にあることをしっかり努力・皆と呼吸を合わせる、(また別頁には)・上手な人の音、姿勢、持ち方等をよく見る。(等、時折の先生の話が走り書きしてあり)私たち受講生は、良い指導者と良い仲間に出会い充実したスタートが切れたと思います。毎回楽しく時間が過ぎました」と回想されています。やがて松下ホール(夙川公民館)でのハモニ館ま

つり参加へとつながって行きます。

2009年には第24回国民文化祭が静岡で行われ、関西からハモニ館アンサンブルメンバーとして音大教室から12名が宿泊して参加、緊張感一杯のステージで演奏できたことは思い出深いことだったと聞きました。

その後2012年から私も会員に入れて頂いて、2014年には皆で教室設立10周年を祝いました。普段の授業内容はテキスト「たのしいハーモニカ」に基づいた教習やハモニ館まつり前、夏季宿泊研修前、望年コンサート前は各自の演奏曲の技術の評価と先生方による吹き方のご指導や修正等の指導を頂きます。

### 教室参加行事

年間の行事では、毎年4月に小林・吹上両先生ご指導の各教室が集うハモニ館まつりでソロ・アンサンブルの発表をします。毎年先生がメンバーに合わせて編曲して下さるアンサンブル・個人で選択するソロ。(今では松下ホールから新大阪のココプラザに移り今年は第20回目でした)夏には、ハモニ館夏季宿泊研修に参加します。(これも昨年度で第11回目)冬にはハモニ館望年コンサートにソロ参加、さらに関西ハーモニカ祭りへのアンサンブル参加を最低限するため各自研鑽しています。

### メンバー

当初からはかなり代わりましたが、音大の卒業生他、精鋭ぞろいで心強く、今後も楽しく続けていきたいと思っています。

(森本一正)





## 大東ハーモニカクラブ

所在地 大東市住道2-3-1  
大東市立文化情報センター (DIC21)  
電話 072-869-6505

指導者 梁木 進先生

練習日 毎月第1・3水曜日  
18:00～21:00

会員数 女性6名、男性7名(合計13名)

年齢 50代～80代



大東市は、ご存知の方も多いと思いますが、野崎小唄という有名な歌がありますが、その歌の地元です。毎年5月1日～8日、野崎参りがあり、参道は屋台がいっぱいで、とても賑わいます。

その町で12年前、大東ハーモニカクラブが生まれました。市報で募集案内があり10名程度集まり、途中入れ替わりがありました。現在13名で練習しています。

みんな初心者ばかりで、まず舌の使い方から教わり、梁木先生もさぞご苦労されたことでしょう。途中、アンサンブルの練習も始め、今では施設を訪問したり、市の文化祭や、地元のケーブルテレビにも出演したりと、演奏の機会が増えてきています。

お世辞にも上手とは言えないのですが、皆さんと一緒にハーモニカに合わせて歌ったり、手

拍子をしたりと、笑顔に接することができ、今度はいつ? と聞かれると、喜んでもらっているのかなど、こちら元になります。

11月は、大東ミニコンサートと言って、全員ソロ出演するのですが、その時はご主人の応援あり、奥さんの応援ありと、家族の協力が力になっていると思います。

2016年には、女性6名でアンサンブル「秋桜」を結成しました。練習半分、井戸端会議半分、仕事があったり他のサークルで忙しかったり、と思うように上達しません。でも、それはあまり期待せず、老後の認知症予防と申しますか、元気をくれるハーモニカ、良い仲間に出会えた事に感謝。たかがハーモニカ!! されどハーモニカ!! 奥の深い楽器です。このような“大東ハーモニカクラブ”へいらっしゃ〜い。

(代表 河村しおり)



## 梅田恒弘先生の大師範允許を祝う会が開催されました



関西ハーモニカ連盟常任理事で、日本ハーモニカ芸術協会理事、同協会関西支部連合会会長でもあり、同時に、京都府を中心に、大阪府、滋賀県で、私たちハーモニカ愛好者が、ハーモニカ音楽の芸術性を理解し、体得するために研鑽を積んでいる梅田ハーモニカ教室（現在100名を超える門下生が、20の教室に分かれて指導を受けています）を主宰されている梅田恒弘先生が、平成30年9月に、日本ハーモニカ芸術協会から大師範の称号を受けられました。

これは、先生の長年に亘って培われた豊かな経験と、その卓越したハーモニカの演奏技術、感性に溢れる後進指導の姿勢が認められたものです。

これを記念して、先生の地元である京都の新都ホテル（本年4月1日より都ホテル京都八条に改称）の陽明殿で、盛大な祝う会が開かれました。梅田ハーモニカ教室の門下生有志による実行委員会が中心となって、準備を進め、平成31年3月17日の日曜日に午前11時から催されたものです。

当日は、関西ハーモニカ連盟の仲村眞会長、同吹上晴彦理事長、日本ハーモニカ芸術協会の田邊峯光会長、同加藤精吾理事長など、6名の各界名士の方々に来賓としてご出席頂きました。また、多くのハーモニカ関係の方々、空手道、詩吟、地元京都府宇治市の市民大学など先生の幅広い交友関係の方々、ご親戚、さらには私たち門下生が加わって、総勢140名を超える華やかな会になりました。

祝う会の開会に先立って出席者全員で、陽明殿前の広いロビーの一角に集まり、記念写真を撮りました。人数が多かったため、2回に分けて撮影を行いました。

第1部は、記念式典です。仲村様を始め、吹上様、田邊様、宇治市芸術文化協会会長の野上清一様、剛柔流空手道拳勇館総師範の柳川勝利様、門下生代表の今川三千代様から、それぞれ心のこもった祝辞を頂きました。

祝辞に続いて、野上様（久坂流実翁吟社総本部高師範の吟号野上實儒様）には、松口月城作の「松竹梅」というこの会に相応しいおめでたい詩吟を吟じて頂きました。吟詠に先立って、詳細な解説の入った松竹梅の歌詞を配って頂きました。連盟からは、祝電も頂戴いたしました。誠にありがとうございます。

先生には、我々門下生から記念品として、ご希望の遠近両用眼鏡を贈呈しました。前もってお渡ししたその眼鏡をかけてこられましたので、実際に式典でお渡ししたのは、眼鏡の空箱ですが、「先生のご趣味の1つであるマジックで、箱から眼鏡が、お顔に移りました」と、司会者（門下生の女性）のウイットある一言が、満場の笑いを誘いました。

第2部の祝宴の冒頭で、日本ハーモニカ芸術協会理事長の加藤様から祝辞を頂き、乾杯のご発声で、シャンパンの杯を上げ、宴がスタートとなりました。食事を楽しんだほどよい頃、宮崎県からご出席頂いた全国で活躍のハーモニカ奏者の作田嘉余子様、連盟常任顧問で関西ハー





モニカ界の最長老である村上浩一様、梅田先生と同じ宇治市の在住で、宇治市体育協会（2019年4月1日より宇治市スポーツ協会へ改称）会長を長年務められ、お若い頃梅田先生とハーモニカのバンドを組まれたこともある坂田緑郎様の3名の方々から、スピーチを頂きました。

祝宴の後半は田邊峯光様の特別演奏です。日本古謡の「さくらのワルツ」と、田邊様が編曲された「赤い靴のタンゴ」の2曲。特に赤い靴のタンゴは、軽快なリズムに、思わずステップ

を踏みたくなる心地よさを覚えてしまいました。

祝宴の最後は、梅田先生の記念演奏です。「アラビアに行く」と「宵待草」の2曲を披露して頂きました。心に沁みる先生の演奏には、万雷の拍手。アンコール、アンコールの声が段々と強くなって、日本の代表的な叙情演歌である「津軽海峡冬景色」と「昔の名前で出ています」をメドレーで演奏して頂いたのも幸せな瞬間でした。

こうして2時間半にわたった祝う会も盛会のうちに終わり、最後は、先生が会場出口で、出席された方々1人1人と握手をし、言葉を交わされ、会の余韻を分かち合いました。

また、門下生には、先生のお若い頃の演奏から、最近ご自宅で演奏されたものまで、ご自身の演奏11曲が収録された貴重なCDを記念に頂きました。

先生には、引き続きご壮健で、「ゴーイング・マイ・ウェイ」を謳歌して頂きたいと思っています。（祝う会実行委員会代表 亀井敏夫）



梅田教室門下生



連盟関係者他

## 全員合奏は「世界の国からこんにちは」※吉村教室吹き放題会

毎年、お花見を兼ねて開催している有志主催の吉村教室吹き放題会は、2019年3月31日午後1時、いつもの堺市堺区ゼロワン・ネーブルハウスで開催された。



2025年の大阪関西万博の開催決定を受けて、全員合奏は1970年大阪万博のテーマ曲であった「世界の国からこんにちは」（三波春夫歌）で始まり、午後4時半まで40数曲の演奏がありました。

ゲストとして岡直弥さんを迎えました。また、昨年の西日本コンテスト、デュオ部門優勝の、

中村淑子さん井上文さんも来てくれて、いい演奏をいただきました。

ちなみに、私は、その前日に終了したNHK朝ドラ「まんぷく」のテーマ曲、「あなたとトゥラッタッタ」を、カラオケ伴奏を使って演奏しました。間に合ってよかった。

また、堺アンサンブルは、「埴生の宿（4パート）」と「魅惑のワルツ（3パート）」を、ゲストにも入っていただいて、演奏しました。

ゲストの岡直弥さんは、お花見に相応しく、速い「千本桜（初音ミク）」を吹いてくれました。

この吉村教室吹きまくり会は、前身は南大阪ハーモニカ協会（Miohas）のお花見吹きまくり会で、大阪城公園や堺市のハーベストの丘でよくやりました。Miohas解散後は、有志主催で、堺市の浜寺公園や大仙公園で、長く続けているものです。

2～3回連続で、雨と寒さに合い、嫌気がさして、幸いゼロワン・ネーブルハウスを見つけて来てくれてからは、屋内になっています。

（吉村則次）

### 修了式で成果発表を

## 堺自由の泉大学クロマチック・ハーモニカ・コースの場合

堺自由の泉大学は、堺市が主宰している男女共同参画・生涯教育の機関であり、一つの学期を5月から翌年の3月までの10か月としており、市長も出席する開講式と修了式、更には体育祭も行われる。

3月に開かれる修了式では、終了式典のあと、学長や各界の名士による講話やパネルディスカッションが行われ、更に講座別に成果発表が行われる。

ちなみに、学長は樋口恵子氏、副学長は関西大学・大阪府立大学の名誉教授で、よくテレビ



2019.2.28 クロマチック・ハーモニカ・新コース

でも「経済効果」を示すことで有名な経済学者の宮本勝弘氏である。

当連盟理事の服部恵美子が担当しているクロマチック・ハーモニカ・新コース（18名）も、



他のコースと同様、ステージで成果発表の演奏を行った。(写真左ページ下)

クロマチック・ハーモニカ・フラワー・クラス(2年目以上の方のコース、40名、私が担当)では、修了式上での成果発表はないが、学期の最終日の近くの日に、教室内で2時間をかけて成果発表会を行っている。(写真下)

なお、毎年秋に開催される「堺市芸能百華」、

今年は新しく建設された「堺市芸術文化劇場、通称フェニーチェ堺」という客席2,000席の大ホールで、9月1日(日)に開催されることになっており、クロマチック・ハーモニカ・フラワー・コースも毎年出場しており、特に今年は、この新しい2,000席の本格的な音楽ホールのステージに立てるということで、楽しみにしている。

(吉村則次)



2019.2.26 クロマチック・ハーモニカ・フラワーコース

## デイサービスでハーモニカ演奏 15周年記念の開催

ハーモニカ同好会「フォーレスト」が西宮市芦原デイサービスセンターでボランティアでハーモニカ演奏を始めたのが、平成16年5月です。それ以来毎月1回演奏会を開いております。平成24年9月26日には当センターにおいて「第100回ハーモニカ記念演奏会」を開催して、センター所長から感謝状をいただきました。メンバーは5人で、30名近くの参加者に歌を歌ってもらっております。

本年4月で15周年になるので、毎月開催している演奏会を創立15周年記念演奏会として趣向を凝らした演奏会を開催いたしました。今回は、①みんなで歌いましょう②セリフ入りの歌(「湯島の白梅」等)③年配者への替え歌(「北国の春」等)面白トーク(18歳と81歳の違い)脳トレーニング替え歌(「夕焼け小焼け」のメロディーで「みかんの花咲く丘」

を歌う等)と盛り沢山なプログラムで皆さんに楽しんでもらいました。

今回、15周年を記念してセンター所長より感謝状をいただきました。参加者からは、毎回「来月また来てね」と言われると励みになり、平均年齢が80歳近くの我々も頑張らなければと、ハーモニカ演奏を楽しんでおります。

(フォーレスト世話役代表 雑賀 健)



## 第 20 回 ハモニウムまつり



写真①

「ハモニウム」は、阪神淡路大震災で小林忠夫先生宅（木造 2 階建て）が全壊、どうしようかとなった折、私が設計監理をさせていただき、竣工した建物（壁式鉄筋コンクリート造 2 階建て）です。この建物を全日本ハーモニウム連盟の斎藤理事長が「ハーモニウムで建てた家だからハーモニウムの館、ハモニウム」と命名されたのです。

忠夫先生は、永く住まわれることなく、ハモニウムでの告別式で、この世を去られました。その後、小林由美子先生が引継がれ、当時、由美子先生とクライン ヴァルトウ カルテット を組んでいたメンバーが中心となって「たのしいハーモニウムコンサート ハモニウムまつり」として、コープこうべ生活文化センターのホールで開催したのが第 1 回でした。カルチャー 5 教室とソロ等で 58 組の出演でした。今は、由美子先生と私の教室の合同発表会となっていますが、

もももとは、由美子先生へ励ましの会でした。

毎年、4 月第二日曜日に開催している「ハモニウムまつり」は、今年 4 月 14 日（日）で 20 回目を迎えました。出演はカルチャー 9 教室とソロ、アンサンブル等で 107 組になりました。残念ながら 107 番目はタイムオーバーで取りやめ、ピアニスト 富田美香先生のピアノ

ソロ「ノクターン 20 番 嬰ハ短調 遺作」をトリとして、無事終了しました。

写真①は、第 1 回から出演の「産経学園アンサンブル」です。毎回メンバーの矢尾和子さんが演奏曲に合わせてお面を作成、今回は、「一休さん」で盛り上がり、楽しい演奏となりました。

写真②は、小林先生の母校、大阪音楽大学で最初に開設された「大阪音楽大学付属音楽院アンサンブル」です。音大出身者も数名所属、レベルの高い演奏でした。

写真③は今回クロマチックハーモニウムで初出場の富田美香さんです。忠夫先生のお孫さん小林希久子さんが受け持ったハーモニウムの生徒さん第 1 号です。ピアノ伴奏は美香先生のピアノの生徒でもある希久子さんです。プロ音楽家の演奏は、気韻を放ち、感じさせるものがあります。多くのことを学ばせてもらった演奏でした。



写真②



写真③

写真④は小学5年生 梁本結葉ちゃんとお爺ちゃん 横山伸吾さんとの二重奏です。結葉ちゃんは、複音ハーモニカを始めて1年ほど、ソロ演奏も立派でした。デュオも堂々とした演奏におじいさんもタジタジ、演奏後は「結葉ゴメンな・・・」と横山さんのほほえましい言葉かけでした。また、来年の発表会が楽しみになってきました。(ハモニ館 吹上晴彦)



写真④

## 「第11回 梅田ハーモニカ教室演奏発表会」を終えて

恒例の「梅田ハーモニカ教室演奏発表会」が3月10日(日)に宇治市文化センター小ホールで開催されました。11回目を数える今年の演奏発表会も例年通り400席が満席という盛況のうちに終了することが出来ました。

関西ハーモニカ連盟の方々をはじめ多くハーモニカ愛好者がお越しくださり、演奏をした80余名の門下生一同は緊張の中にも、一年近く練習を重ねた成果を遺憾なく発揮できた(?)と、一日を終えてみんな満足気でした。

演奏会の様子は、京都南部を地盤にする地方紙「洛タイ新報」が記事として早速紹介してくださいました。私が長々とご説明するより専門の記者によるものの方が格段に優れていますので、ここに新聞記事を転載いたします(新聞社了解済み)。

序でながら、この演奏会の丁度1週間後の3月17日には「梅田恒弘先生大師範允許を祝う会」が京都の新・都ホテル「陽明殿」にて約150名のご出席を得て盛大に開催されました。

来年の演奏会は令和2年3月14日(土)に、同じく宇治市文化センター小ホールでの開催が決まっております。ご来場くだされば大変うれしく存じます。(門下生 今川三千代)

### 洛タイ新報

第19650号 (第三種郵便物認可)



岩本さんと梅田さんが熟練の音色を響かせた

近鉄小倉駅前にある商業施設レインボーでハーモニカ教室の第11回演奏発表会が10日、宇治市文化センターで開催され、門下生とゲストら約90人が日ごろ磨く音色を響かせた。佐秀会大師範のハーモニカ奏者・梅田恒弘さん(83)は宇治塔川川(83)は現在も、市内や京都・大阪・滋賀のカルチャーセンターで開講の空手、日本舞踊、登山など多彩な趣味を持ち、鳳凰大学同窓会の立ち上げにも尽力した。学童期にハーモニカと出会い、やがてその道の巨匠、故・佐藤秀郎さんの直弟子として、ピアノの利いた独

### 情感あふれる音色が魅了

宇治で 梅田ハーモニカ教室 発表会

この日は、喜多啓子さんの音色を奏でる複音ハーモニカの世界を追求。独奏で幅広いジャンルの世をこなし、公演ではさながら小さなオーケストラの再現で客席を魅了している。この日は、喜多啓子さんの総合司会で、4部にわたり、門下生が次々と演奏。今川三千代さんが「アリアンツの歌」を奏で、第4部までが終幕すると、ゲスト奏者・岩本祥之さんによる特別演奏のあ

と、梅田さんが難妙なトークを交え「これからも愛する生徒さんとハーモニカの世界を追求していきたい」と力を込め、「桃太郎の鬼ヶ島行進曲」(習待草)のテンポが対照的な拍を情感たっぷり演奏してみせ、客席がうっとりとした。



#### ◆徳永親子頑張る♪ライブハウス Bonilla でアロー・ジャズとライブ(吉村則次)

当連盟の特別顧問の徳永延生氏及び徳永有生の親子が、4月5日大阪市北区のライブハウス Bonilla でライブを行った。17人編成の管楽器主体のビッグバンド、アロー・ジャズ・オーケストラをバックに、堂々と演奏される姿を見て、ハーモニカって、いいなあと思いました。会場は、ハーモニカ愛好者、ジャズ愛好者で、いっぱいであった。

この記事を読まれるころには、会員の多くは、5月5日に実施された当連盟主催の春・コンサートで二人の演奏を聴かれたことと思いますので、詳細は省略しますが、ビッグバンドをバックの演奏は、また少し違いました。

同会場で、5月5日の当連盟主催の春・コンサートのチラシが配られていたので、このライブに来られた方のうち若干の方が、春・コンサートにも来られたものと思われる。

同会場で、5月5日の当連盟主催の春・コンサートのチラシが配られていたので、このライブに来られた方のうち若干の方が、春・コンサートにも来られたものと思われる。



#### ◆本の紹介 田邊峯光先生の「複音ハーモニカ上達のコツ50」(岩本洋之)

私は、ハーモニカを始められる方々のための講習会やハーモニカクラブへの新入会員の方々には「ハーモニカの手入れや取り扱いについて知っておくべきこと」のメモプリントをお渡ししています。

しかし、最近になってベテランの中に困っておられる方々をよく見かけるようになりました。その多くの原因は手入れの不十分さと分かりました。

「身近な人間からのアドバイスよりベストセラーからの指南」に弱い私達日本人にとって田邊先生監修の標記指導書が受け入れられやすいと考えました。

そこで、まずは「やさしくメンテナンスをして楽器と仲よくつきあおう (P50)」、その後に「ハーモニカにも賞味期限がある (P20)」を紹介しました。

当たり前のことと分かっているにもかかわらず実際には不十分な事しか出来ていない場合が多いもの。普段の練習と同じくメンテナンスについても忘れた頃のアドバイスは何度でも必要と再認識しました。

#### ◆ハーモニカって、なぜ鳴るのですか (吉村則次)

ハーモニカって、なぜ音が出るのですか。

中にリードが入っているからです。

リードは、どうして音が出るのですか。

息を吹き入れるからです。

息を入れると、なぜリードが鳴るのですか。

リードが振動するからです。

なぜ、リードが振動するのですか。

わかりません、どなたか教えてください。



#### ◆「つぶやき」か「Voice」の欄を設けてほしいと思います (梁木 進)

会報は役員や運営委員の発信のためではなく、むしろ会員の発信の為にあるべきと思います。誰でもスマホを持ち歩く時代ですので、思い付き・つぶやきを会員が短い文章でも気軽に投稿できるようにすればどうでしょう。スマホに連盟のアドレス [harmonica@cardandmedia.co.jp](mailto:harmonica@cardandmedia.co.jp) を登録すれば、電車の中、家でもすぐに投稿できます。やってほしい事、良かったこと、悪かったことなどなど。

◆横井久子様から1988年(昭和63年)の写真提供がありました(編集室)

実験工房という佐秀会によるハーモニカ出前講座があり、京都中央図書館にて開催された時の記念写真です。若き日の吹上晴彦氏(前列左端)故吉森正隆氏(前列左から3人目)故小林忠夫氏(その右)斎藤寿孝氏(その右)西田幸司氏(前列右から2人目)その他、若い頃の先生方が写っています。2列目の右から6人目が横井久子さんです。この頃に連盟に入会され、以来30年、まだまだ現役で西田教室へ通われて、ハーモニカ祭りでソロ演奏をしたいと話されました。



“行って！見て！聞いて！”(私の備忘録) vol.13

岩本洋之

「指揮者と音楽性について」

私は昭和20年代後半から30年代前半に音楽に出会いましたが、その頃育った私達は、一部の家庭を除き貧しくて、私の場合はレコードを買うのが夢でした。なので、NHK第二放送の夜9時から「クラシック・アワー」を一人で聞いて楽しんでいました。そんな時に雑誌の付録で「ソノ・シート」に出会い、その中に「カラヤンのベルリンフィル練習風景」が発売予告広告として入っていました。

第九交響曲を演奏するオーケストラの大音響にガーンと鼓膜を刺激されたと思ったら、続いて指揮者の甲高い声が割って入り鋭い指示を与える。単にレコードで交響曲を聴くという以上の衝撃的な体験でした。その時から「指揮者」は私にとって「神様のような存在」になりました。その「ソノ・シート」は今も手元に保存しています。

その頃の小学校や中学校では2拍子、3拍子、4拍子は腕の体操でした。Vの字上下運動、三角形描画運動、左右2回ずつ上下運動、だから誰でも出来る。「そのような教育を受けて今に至る」という高齢者が沢山おられるのも残念ながら事実です。今とは時代背景が違ったからです。「指揮者」は「技術者」であることを先ずは認識したいものです。

とはいうものの、現役を退いてからの生涯学習教室でのアンサンブル練習には限度があり、そのような教室の悩みはどこも同じです。なので、指揮をする場合はそれなりの勉強をしておかなければなりません。他のメンバーに比べて、「少しでも多く勉強した」というところから始まり、「みんなを引っ張って行く」という意識を持つことがより重要かと考えています。

指揮者についての様々な興味あるお話は別途専門家の方に紹介して頂きたいと願っています。

## 40周年私の提言

### 1. 50歳代の女性を大切にしよう。若いものは諦めよう

これからのハーモニカの普及発展のためには、「若い人を入れよう、そのためには、若い人に気に入られる曲を演奏するようにしよう」ということだと思う。賛成である。しかし、このことは、20年も30年も前から、同じように叫ばれていたものではないか。全くといっていいほど成果が出ていないではないか。むしろ、悪化している。

30年以上前の、とあるハーモニカ関連のビデオを見てみたが、そのときでも「このようにだいたい高齢者が多い」と登場者が語っている。40歳代50歳代も写っているのに。当連盟が創立された40年前には、30歳代の会員もいたように見られる。

私は、若い人をハーモニカに入れるように努力することは、もうやめようかと思っている。やっても成果が上らないからである。

若い人をハーモニカに向かわせることは、ハーモニカというもので生計を立てることが不可能であるという現実がある以上、できないと思う。(少数の例外は、いつもある)

若い人が、野球をやりたい、サッカーに集中したい、テニスに熱中したい、フィギュアスケートをやりたい、という、親は賛成する。億単位の収入の話に繋がるかも知れないからである。

ハーモニカをやることによる収入で、家を買、子どもを育て、家庭を保つことは、不可能である。1億2千万の日本の人口のうち、何人の方が、ハーモニカのみで生計を立てられているだろうか。

それよりも、我々は、子育てが終わったと思われる40～50歳代の女性を、まずハーモニカに引き寄せるように動くべきと思う。家計を支えるための仕事をする必要がない(夫の稼ぎで充分という)女性は、50歳代になって、子どもが大学を終えて就職をしてしまい、あるいは結婚で外へ出てしまい、夫も以前ほどはかまってくれなくなると、急に淋しくなり、自分も「何か」をしなければ…という気持ちになると聞く。そ

こが狙いである。

多くのハーモニカ教室は、昼間に実施されている。仕事や勉強に励んでいる若い人が、どうして昼間のハーモニカ教室に来ることができるというのだ。あえて、若い人に門戸を開く目的で、教室を夜間に変えると、今度は、家庭の主婦が逃げてしまう。

当分、ハーモニカの普及発展のためには、生涯教育の一つとして、50歳以上の女性と、定年退職あとの男性に働きかけるのが一番であると思う。そして、それらの方が楽しく上手に、時代に合った曲、若者をも惹きつける曲を、ハーモニカで演奏できるように指導することにより、その息子・娘・孫たちがハーモニカをやりたいという気持ちになるように、狙って行くのが近道かなと思う。(吉村則次)

### 2. ハーモニカの教室の充実拡大に努力しよう

ハーモニカの普及発展には、ハーモニカの教室が必要であることには、異論がない。ハーモニカの教室がなかったら、ハーモニカ連盟の存続も危ない。しかし、ハーモニカ教室は、連盟との上下関係も、指示協力関係もない。

朝日カルチャーのような業者によるもの、ハーモニカサークルのように自主的なもの、官公庁が主宰するもの、すべては主宰者と講師の独自の路線で運営されている。

救いは、ほとんどの講師がハーモニカ連盟の会員であるということ。ということは、次の3点を考えることにより、教室の更なる発展、ひいてはハーモニカの普及発展が図れるのではないか。

①連盟において、ハーモニカ教室の一覧を、アップトゥーデイトで、たびたび作成配布し、多くの人の目に触れることができるようにすること。(楽器販売店等に掲示してもら、等)

②当連盟の中に「ハーモニカ教室講師会」を作り、討論会、勉強会等を開催して、講師相互の連絡と指導技能の向上を図る。この講師会には受講生も参加して意見を出すことができるようにす

る。

③朝日カルチャーセンター、毎日文化教室、ジュージャカルチャー、NHK文化センター、ヤマハ音楽教室、コープ神戸カルチャー、京都新聞カルチャー等、大手のカルチャー業者の多くある教室の中で、ハーモニカ教室を取り入れてない教室に、ハーモニカ教室の開催を働きかける、また、講師を紹介する。(吉村則次)

### 3. 複音ハーモニカ奏者も五線譜を読む力を

世の中に売られている楽譜は、ほぼ100%五線譜に書かれている。(例外は、邦楽器の楽譜、大正琴用の楽譜、複音ハーモニカ用の楽譜、ギターのタブ譜等)

複音ハーモニカ奏者の吹く曲は、手に入る楽譜に限られており、だいたい古い曲が多く、若い人の趣向に合っていない。だから若いものがハーモニカに入って来ない。

五線譜が読めるようになれば、楽譜を買って来て、それを移動ド方式の数字譜に直して、すぐ吹くことができる。あるいは、五線譜を見て、そのまま吹くことができるようになれば、なおよい。研修部にも、この方向の研修をお願いしたい。(吉村則次)

### 4. 会報に広いニュースを

ハーモニカの普及発展、関西ハーモニカ連盟の拡大発展には、会報が果たす役割は非常に大きい。現在、当連盟には、地域外会員というのが約20名もおられる。これらの方の多くは、総会にも来られないし、ハーモニカ祭りにも参加しないし、研修会にも出席しない。それでも、毎年5,000円を払って会員を継続してくれている。また個人会員でも、連盟の事業にまったく参加されない方がおられる。しかし、会員を継続してくれている。

なぜか。会報に盛られたニュースと愛好者との繋がりが欲しいからであろう。もっともっと、会報を発展させなければならない。

連盟の事業に関するもの以外のニュース、個人や業者が主催するこれからの催しのニュース、会員以外の方からの意見投稿等も、ハーモニカ

に関することであれば、制限なく、どんどんなんでも載せるという方向に行って欲しいと思う。

(吉村則次)

### 5. ハーモニカ祭りに「キッズコーナー」を

毎年秋に開催する関西ハーモニカ祭りに「キッズコーナー」を設けて、キッズが飛び入りで演奏できればいいと思います。もちろん参加無料。一人でも、おじいさんおばあさんと一緒でも。前もってエントリーは難しいかもしれませんが、当日のご機嫌次第で一組でも飛び入り参加すれば、きっと盛り上がると思います。恒例として毎年続ければ未来のプレイヤー育成に繋がるのではないのでしょうか。(竹内寿子)

### 6. 連盟の研修会をもっと大きな会場で

このところ研修会の参加者は毎回、定員をオーバーしています。せっかく申し込んでもキャンセル待ちですと言われるのがっかりします。日曜日に大きな会場を借りられないのであれば、平日にすればどうでしょう。会員は平日でも参加できる方は多いはずです。(匿名希望)

### 〈編集局より〉

40周年に際して、皆様のご意見(提言)を引き続き募集いたしますので、次の50周年に向けて、会の運営や行事のことなど皆様のご意見ご希望をお寄せいただきたいと思います。10年後、私を含めた常任理事の方々は存在の有無も含めて高齢化が一層進んでいます。連盟としては後継者の要請に力を注ぐことが必務だと思っております。50年後に中心となって関西ハーモニカ連盟を支えていただける方のご意見を心待ちにしています。(もり・けん)



2019年令和元年5月6日～9日、5回目の訪台、私のハーモニカ生徒3名を含む5名で臺灣嘉南農田水利会主催「八田與一墓前葬」に参加させていただきました。夜の懇親パーティーでは「龍的伝人」、「さくら変奏曲」、「故郷」を演奏。高雄市内「九如音楽小学校」の子どもたち、「喜恩居家護理所」のお爺ちゃん、お婆ちゃんたちとも音楽交流してきました。

### 八田與一とは？

台湾の中学教科書にも紹介された八田與一は、ダム工事を指揮し、烏山頭うざんとうダムを作り、不毛の土地を10年の歳月を要する大工事で有数の穀倉地帯とし、台湾の人から神と崇められています。

與一は1942年5月、アメリカ海軍潜水艦の雷撃で撃沈されて死亡。日本敗戦後の1945年（昭和20年）9月1日、妻の外代樹も後を追ひ、ダムの放水口に投身自殺を遂げました。今そのダムの傍に二人が眠る墓と銅像があります。

### 今までの台湾との交流から

私は、15年前「八田技師夫妻を慕い台湾と友好の会」の故中川外司さん（現在、ご子息の



中川太郎さんは、徳光重人代表を支えておられます）にお会いして話をお聞きしました。台湾の人が慕う、八田與一を日本人が知らないのは悲しいと思い、顕彰活動に加わりました。生誕120年の2006年金沢市生家での記念碑除幕式には地元の小学生の歌と私のハーモニカで日本の童謡を演奏させてもらいました。その時に、直系のお孫さんである八田修一さんやご遺族の人たちともお会いして、今も懇意にさせていただいています。



### 文部省選定映画「パッテンライ」

#### ～南の島の水ものがたり～

2007年訪台の時に八田與一の映画制作の虫プロダクション社長、石黒昇監督と同行してもらい、台湾総督府を訪ねて当時の陳水扁総統、前総統の李登輝さんにもお会いしたり、ダムを見学、墓前祭にもご一緒しました。文部省文化庁の映画「パッテンライ」の主人公は、ハーモニカを吹く少年にしてくださいました。とてもうれしいことでした。複音ハーモニカが奏でる台湾民歌は心に浸みるメロディーで映画のあちこちのシーンで流れています。



## 連盟サイト閲覧手引き IX

## 閲覧の高速化

前回、一時ファイルの削除でパソコンの高速化に触れました。今回、全体の動きを改善するにはどうしたら良いかを取り上げます。閲覧の高速化に資すれば幸いです。

買った時はサクサクと快適に動いていたパソコンが、使えば使うほど動作が遅くなって、イライラした経験を多くの方がお持ちです。これらイライラのランキングがパソコン雑誌に掲載されています。

## イライラのランキング（日経 PC21 から）

1位 パソコンの動作が遅い。重い。

「買った時は早かったのに、新しいパソコンを買わずための陰謀か？」

2位 作業中に頻繁にフリーズする。

「作りかけのデータが消えてしまった。心配だがダマシダマシ使っている。」

3位 ネットになかなかつながらない。すぐ切れる。

「時間帯によって早くなったり遅くなったり、動画サイトは特に遅い。」

4位 プログラムの更新が突然始まる。

「更新プログラムはウィンドウズを最良に保つために必要とはいえ、ストレスを感じる。」

5位 ウィンドウズ 10 が使いにくい。

「XP や 7 に戻りたい。」

6位 電源を入れてからの起動が遅い。なかなか切れない。

「電源を入れてすぐに使える“家電並み”の速さが欲しい。」

筆者もこれらすべてを経験し、今なお格闘中です。紙面の許す範囲で順を追って取り上げます。

## 1位 パソコンの動作が遅い。重い。

「買った時は早かったのに、新しいパソコンを買わずための陰謀か？」

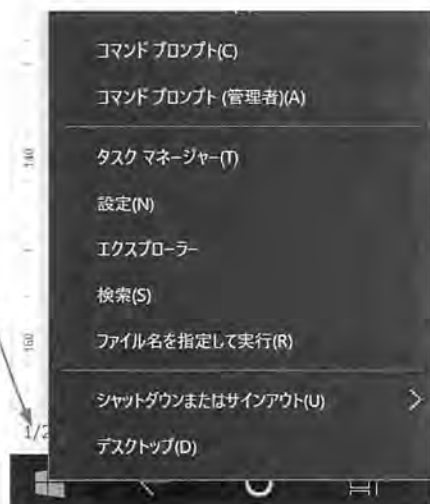
ソフトをインストールすると、ウィンドウズに常駐したり、画面上にショートカットが登録される。結果、余計な負荷が増えて起動が遅くなる。この常駐ソフトを無効にすると、起動が改善される。

タスクバー左端のデスクトップを右クリックする。タスクマネージャーをクリックし、スタートアップを開くと常駐ソフトの一覧が表示される。

無効にしたいソフトを選んで有効となっているところをクリックして無効にする。

余計なショートカットの整理は次号とします。

（編集局 HP 担当 渡辺晃志）



# 組織部

## 会員異動のお知らせ (2019年7月号)

2019.05.19現在

組織部長 梅田恒弘

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報(住所・電話番号等)を非公開に出来ることが、2004.7.12の常任理事会で決議されました。また、2014.8.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市区名までにする決まりました。会報219号(2019年04月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。(敬称略)

### (個人会員入会)

通番	会員番号	氏名	〒	住所	受付日
1	711	矢田和義		(非公開)	2019.02.23

### (団体入会)

団体番号	団体名	会員数	代表者
	無し		

### (2019年度：登録団体)

通番	団体番号	団体名	代表者	会員数	受付日
*		ハーモニー219号(2019年4月号)でお知らせ		539	
1	8	もみじ〜ず	山本和子	8	2019.03.05
2	32	ハーモニカサロン御影	松原弘司	5	2019.03.05
3	91	ハーモニカアンサンブルゆう・もあ〜ず	阿部憲康	15	2019.03.05
4	6	向日ハーモニカクラブ	西谷早葉子	+2=14	2019.03.11
5	84	協同学苑アンサンブル	高阪他美子	+1=8	2019.03.28
6	81	ココプラザ公開レッスン教室	小野浩子	+1=28	2019.04.13
7	30	朝日カルチャー中之島アンサンブル	大西素子	+1=8	2019.04.18
		合計		572	

### (団体名変更)

通番	団体番号	(新) 団体名	(旧) 団体名	受付日
		無し		

### (団体代表者変更)

通番	団体番号	(新) 団体名	(新) 代表者名	(旧) 代表者名
		無し		

### (住所・☎番号等の変更・訂正)

通番	個人番号	氏名	変更・訂正の箇所
		無し	

### (個人退会)

個人番号	氏名	理由	受付日
1	305	浅田道一	年会費未納
2	686	浦部元子	年会費未納
3	38	岡谷秀喜	年会費未納
4	464	鎌田彰康	年会費未納
5	458	佐藤八重子	年会費未納
6	487	隅啓次郎	年会費未納
7	475	高桑國雄	年会費未納
8	321	中尾健太郎	年会費未納

### (団体退会)

団体番号	団体名	代表者	受付日
1	92	和泉フィルハーモニカ	中谷 晃

2019.05.19現在の個人・地域外個人・準・賛助・特別の合計220名、団体会員は572名(50団体)です。

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等  
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。

◎ 組織部長：梅田恒弘のFax番号が以前の番号に戻りました。“0774-39-5506”です。  
昨年9月大手工事会社と契約・12月末完了予定が大幅に遅れ、完了見通しが立たない状態でやむなく契約を解除しました。  
ハーモニー1月号にFax番号変更のお知らせをしましたが従来通りの番号に戻すことにしました。  
会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、なにとぞご理解くださるようお願いいたします。

■寄せられた原稿は、「ワード」「エクセル」「ラベルマイティのようなユーティリティソフト」で作られています。また、PDFに変換されたものもあります。このうちチラシ原稿は図形を多用しますので、文字の変形(回転)や図形と重ねたもの、透明化をしたものなど色々です。これらのチラシを図形として変換し、サイズを調整(ピクセル単位)後WEBに掲載します。このため寄せられた原稿(チラシも含め)はすべてPDFに変換した後、図形化しますが、文字の変形・重ね・透明化の中にPDF変換ができないものがあります。目下の編集者の悩みは、どんな図形も原稿通りにPDF変換できないかということです。(渡辺晃志)

■ボートと生きてんじゃねえよ!! チコちゃんの火花が飛んできそうです。長いこと生きてきたのに、こんなことも知らない、そんなことも! つくづく思い知る編集室の日々はため息ばかり。忍耐強い人たちに支えてもらって今日もパソコンに向かいます

(竹内寿子)

■最近思うこと。ネットや電話による詐欺事件のスケールが大きくなっていることが気に掛かっています。50年近く前には、海外業務に携わっている時に、2ヶ月に1通くらいの割合で見ず知らずの外国人からエアメール(国際郵便)が届きました。「X国の王子が亡命を計画しており資産移転先として貴社

の取引先銀行を検討している。については……」「Y国において石炭鉱脈が発見された。日本の数社にのみ炭鉱開発への投資のチャンスを提供する。については……」等々、昔の詐欺師達はどこからか会社の情報を集め、エアメールを1通ずつ作成し郵便切手を貼って投函していたのです。今は“獲物”の大量捕獲を狙い、緻密な仕掛けを拡大しています。「善意が災いに転じる」「信じるものは騙される」です。昔「日本人は歩きながら考える」それは長所だと聞きました。しかし、それは最も危険になりました。「いろいろな場面を想定」し、「やめる勇気を持つ」ことが重要ですね。(岩本洋之)

■編集局一丸となって作り上げた関西ハーモニカ連盟40周年記念誌をその誕生日である6月2日に皆様にお配りできホッとしている間も無くこの220号の会報編集に取り組んでいます。今までに創立記念誌としては30周年に会報の中に入れて記念号としましたが、独立しての発行は今までしていませんでした。そこで40年の節目にいいものを残し、次への布石としたいとの思いで、2名の助っ人とデザイナーを入れてこの会報と平行にして進行してきました。記念誌をご覧になっての皆様の感想、また、未来の関西ハーモニカ連盟への提言などを編集局にいただければ幸いです。(もり・けん)

#### 訂正お願い(編集局)

6月2日発行の40周年記念誌の訂正をお願いします。

P9 右欄5段目 松本幸司(誤) 松本孝司(正)

P15 日本ハーモニカ賞2016年の受賞者 永野富康(誤) 永野富康、佐藤貴茂(正)

次号  
締切日

次号 第221号 (2019年10月号) の

原稿締切りは **8月15日(木)**、会報編集室必着でお願いいたします。

同封物締切りは 9月5日(木) 発行は9月中下旬予定。

## 関西ハーモニカ連盟 会報 第220号 (2019年7月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F

TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

e-mail : harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



ドレミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011

募集中!!

ハーモニカ  
と  
ワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内  
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

